

消防団を 知る

消 防団は、市町村の消防組織であり、消防団員は非常勤特別職の地方公務員として災害などに対応します。

消防団員は、日ごろはそれぞれの職業（サラリーマン・自営業など）に専念していますが、災害などの際には現場に駆けつけ、その対応に当たっています。

また、地域の防災訓練では住民への指導や応急手当講習を実施するなど地域の防災力を高めるための活動を行っています。

平常時には災害に備えての訓練や予防広報活動、資機材の整備点検などを団全体または各分団で行うため、団員同士の仲が良いことも大きな特徴です。

平成28年4月1日の時点では、全国で約86万人、県で約2万人、三島市では約420人が団員として活動しています。が、全国の傾向と同様に三島市においても年々団員数が減少しており、団員の確保が喫緊の課題となっています。

団の活動を楽しむ

防団員



三島市消防団は、あなたを必要としています

現在、三島市消防団は70人ほどの団員が不足しています。大規模災害が起きる前に三島市は危機を迎えているともいえます。

住んでいる地域に貢献したい人、郷土の「安全・安心」のために活動していただける人、地域防災の要の消防団に入団し一緒に活動してみませんか。

三島市消防団団長：水口勇



消防団で仲間づくり。
そして社会貢献。

広

報みしまでは、平成29年2月15日号から、毎月15日号「消防も…の人」コーナーで消防団員を紹介してきました。

消防団の魅力について、普段では関わることのない業種、趣味や考えの異なる人との出会い、コミュニティが広がったこと、団でしかできない経験などを皆さんが話してくれたことが印象的でした。

「仕事の後に、団員と行う操法訓練の練習はまさに部活。高校生に戻ったような感覚で楽しかった。」

そう楽しそうに話してくれる姿に、同じ汗を流した人のみが知る素敵な魅力を感じました。

消防団に憧れた、地元に何か貢献したい、新しい何かを始めたい、コミュニティを広げたいなど、きっかけは人それぞれ。

入ってからの活動や仲間との交流は、あなたの財産になるだけでなく、地域を守る社会貢献にもなるのです。一歩踏み出してみませんか。

入団方法など詳しくは、本ページ下段をご覧ください。

日々の生活と消防
輝く消



入団までの流れ



● 手続き完了後、入団となります

● 希望する消防団の具体的活動内容の確認

● 危機管理課消防団担当へ ☎972・5820

● 管轄区域から希望分団を探す

※消防団に入ってみたいという人はぜひ、お問合せください。
 危機管理課 ☎972・5820

消防団入団方法 三島市